

第4編 工業用水道事業

第1章 総説

1. 沿革

喜入町では、若者が定着し、活力ある町づくりの一策として、町有林の一部に一倉工業団地の造成を行い、企業誘致の施策として、低廉豊富な工業用水を提供する目的で、昭和60年度にボーリング調査を行い、水源を確保した。昭和61年度には、工業用水道事業の届出書を通商産業大臣（現：経済産業大臣）に提出した。その届出書に基づいて、一般会計（町）の予算と鹿児島県からの補助金（工業団地基盤整備事業費補助金）で工業用水道施設の建設を開始し、昭和63年12月に工事が完了し、平成元年4月1日給水を開始した。給水開始当初の施設能力は、 $1,680\text{m}^3/\text{日}$ であり、契約水量は、給水開始当初は、 $330\text{m}^3/\text{日}$ であった。

平成16年11月1日の本市と喜入町との合併に伴い、本市水道局の工業用水道事業となった。

2. 平成28年度事業概要

（総括）

工業用水道事業においては、一倉工業団地などの給水事業所への安定的な給水に努めた。

（業務量）

本年度末の給水事業所数は4箇所、前年度と同数、年間契約水量は17万5,200 m^3 で、前年度に比べて1万8,780 m^3 （9.68%）の減、年間総給水量及び年間総有収水量は13万7,315 m^3 で、前年度に比べて3,439 m^3 （2.57%）の増となった。

なお、有収率は100%となった。

（経営状況）

決算の結果、総収益は696万9,224円、総費用は637万4,498円となり、59万4,726円の純利益が生じた。この純利益が当年度未処分利益剰余金となった。

総収益は、営業収益の給水収益が減少したことなどにより、前年度に比べて69万2,785円（9.04%）の減となった。

また、総費用は、原水及び浄水費の修繕費や減価償却費が減少したことなどにより、79万7,590円（11.12%）の減となった。

第2章 給水

1. 事業の推移

項目 \ 年度		24	25	26	27	28
		単位				
給水事業所数	箇所	4	4	4	4	4
給水件数	件	4	4	4	4	4
年間契約水量	m ³	284,700	248,200	248,200	193,980	175,200
年間総給水量	m ³	204,584	212,929	186,695	133,876	137,315
1日平均給水量	m ³	561	583	511	366	376
年間総有収水量	m ³	204,584	212,929	186,695	133,876	137,315
施設能力	m ³ /日	1,680	1,680	1,680	1,680	1,680
配水池容量	m ³	300	300	300	300	300
配水管延長	m	1,413	1,413	1,413	1,413	1,413

2. 給水件数・給水量

項目 \ 月		4	5	6	7	8
		単位				
給水事業所数	箇所	4	4	4	4	4
給水件数	件	4	4	4	4	4
契約水量	m ³	14,400	14,880	14,400	14,880	14,880
給水量	m ³	13,294	10,783	11,500	13,147	12,636
1日平均給水量	m ³	443	348	383	424	408
有収水量	m ³	13,294	10,783	11,500	13,147	12,636

29 (当初予算)
4
—
175,200
142,800
400
142,800
1,680
—
—

9	10	11	12	1	2	3	計
4	4	4	4	4	4	4	—
4	4	4	4	4	4	4	—
14,400	14,880	14,400	14,880	14,880	13,440	14,880	175,200
10,547	11,220	12,371	10,276	10,257	9,906	11,378	137,315
352	362	412	331	331	354	367	376
10,547	11,220	12,371	10,276	10,257	9,906	11,378	137,315

第3章 業 務

1. 工業用水道料金調定状況

(単位：件, 円)

年度	項目	納 付 制	
		件 数	金 額
24		48	10,610,130 (10,104,886)
25		48	9,451,220 (9,001,162)
26		48	9,491,148 (8,809,140)
27		48	7,393,442
28		48	6,723,935

注 ()内は、消費税抜額である。

なお、平成27年度より消費税の免税事業者となっている。

2. 電力使用状況

年度	施設名 項目	一倉工水水源地	
		電力使用量 (kWh)	電力料 (円)
24		115,233	1,959,390
25		125,826	2,423,579
26		132,738	2,732,090
27		87,281	2,010,255
28		88,505	1,932,007

3. 水質検査結果表

項目	単位	系 統	一倉工業用水 (地下水)
水 温	℃		18.0
濁 度	度		0.1 未満
pH 値			6.3

第4章 施設の概要

1. 施設概要

所在地 鹿児島市喜入一倉町
 主要施設 一倉工水水源池
 施設能力 1,680 m³/日
 配水池 300 m³ (RC造)
 送水管 1,685 m
 配水管 1,413 m

2. 送・配水管布設状況

(1) 送水管

管種 口径	ダクタイル 鑄鉄管				硬質塩		
	27年度末 総延長	28年度			28年度末 総延長	27年度末 総延長	28 布設
		布設	受贈	撤去			
30mm							
40mm							
50mm							
75mm							
100mm							
125mm							
150mm	170.0			170.0	1,515.0		
200mm							
250mm							
300mm							
400mm							
500mm							
600mm							
700mm							
1000mm							
計	170.0			170.0	1,515.0		

(2) 配水管

管種 口径	ダクタイル 鑄鉄管				硬質塩		
	27年度末 総延長	28年度			28年度末 総延長	27年度末 総延長	28 布設
		布設	受贈	撤去			
13mm							
16mm							
20mm							
25mm							
30mm							
40mm							
50mm							
75mm					1,343.0		
100mm							
150mm							
200mm	70.0			70.0			
250mm							
300mm							
400mm							
450mm							
500mm							
600mm							
700mm							
800mm							
900mm							
1000mm							
計	70.0			70.0	1,343.0		

(単位：m)

化 び ニ ル 管			合 計				
年 度		28年度末 総延長	27年度末 総延長	28 年 度			28年度末 総延長
受 贈	撤 去			布 設	受 贈	撤 去	
		1,515.0	1,685.0				1,685.0
		1,515.0	1,685.0				1,685.0

(単位：m)

化 び ニ ル 管			合 計				
年 度		28年度末 総延長	27年度末 総延長	28 年 度			28年度末 総延長
受 贈	撤 去			布 設	受 贈	撤 去	
		1,343.0	1,343.0				1,343.0
			70.0				70.0
		1,343.0	1,413.0				1,413.0

第5章 財務

1. 損益計算比較

科目	年度					
	24	25	26	27	28	29(当初予算)
収入	10,329,069 (10,754,199)	9,269,309 (9,577,500)	9,220,533 (9,759,925)	7,662,009	6,969,224	6,826,000
営業収益	10,104,886 (10,610,130)	9,001,162 (9,451,220)	8,809,140 (9,491,148)	7,393,442	6,723,935	6,622,000
給水収益	10,104,886 (10,610,130)	9,001,162 (9,451,220)	8,809,140 (9,491,148)	7,393,442	6,723,935	6,622,000
営業外収益	224,183 (144,069)	268,147 (126,280)	411,393 (268,777)	268,567	245,289	204,000
受取利息	144,069 (144,069)	126,200 (126,200)	145,916 (145,916)	145,406	122,427	82,000
長期前受金戻入	— (—)	— (—)	122,861 (122,861)	122,861	122,862	122,000
雑収益	80,114 (0)	141,947 (80)	142,616 (0)	300	0	0
支出	10,061,129 (10,413,189)	8,946,586 (9,254,777)	8,881,213 (9,420,605)	7,172,088	6,374,498	6,700,000
営業費用	10,061,129 (10,261,689)	8,946,586 (9,119,777)	8,881,213 (9,216,305)	7,171,888	6,374,498	6,600,000
原水及び 浄水費	3,957,437 (4,155,307)	3,744,373 (3,914,819)	4,215,753 (4,546,463)	3,470,751	2,902,410	4,405,000
業務費	9,925 (10,420)	9,925 (10,420)	9,792 (10,574)	10,548	10,548	11,000
総係費	82,656 (84,851)	83,751 (86,001)	83,977 (87,577)	101,626	94,335	153,000
減価償却費	5,021,730 (5,021,730)	5,108,537 (5,108,537)	4,571,691 (4,571,691)	3,588,963	3,367,205	2,031,000
資産減耗費	989,381 (989,381)	0 (0)	0 (0)	0	0	0
営業外費用	0 (151,500)	0 (135,000)	0 (204,300)	0	0	0
消費税及び 地方消費税	0 (151,500)	0 (135,000)	0 (204,300)	0	0	0
特別損失	0 (0)	0 (0)	0 (0)	200	0	0
予備費	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0	0	100,000
当年度純利益	267,940	322,723	339,320	489,921	594,726	126,000
▲ 当年度純損失						
当年度経常利益	267,940	322,723	339,320	490,121	594,726	226,000
▲ 当年度経常損失						

注1 ()内は、消費税及び地方消費税込額である。なお、平成27年度より消費税の免税事業者となったこと

注2 営業外収益雑収益税抜欄には、消費税及び地方消費税の納税計算上生じた差額が含まれる。

注3 構成比欄は、端数の四捨五入のため個々の和と計とが異なることがある。

注4 平成26年度より、改定後の地方公営企業会計基準を適用している。

2. 資本的収支比較

科目	年度					
	24	25	26	27	28	29(当初予算)
収入	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0	0	0
支出	1,461,400 (1,534,470)	0 (0)	0 (0)	0	0	0
建設改良費	1,461,400 (1,534,470)	0 (0)	0 (0)	0	0	0
営業設備費	1,461,400 (1,534,470)	0 (0)	0 (0)	0	0	0
収支差引	▲ 1,461,400 (▲ 1,534,470)	0 (0)	0 (0)	0	0	0
補填財源	(1,461,400)	(0)	(0)	0	0	0
損益勘定留保資金	(1,461,400)	(0)	(0)	0	0	0
建設改良積立金	(0)	(0)	(0)	0	0	0
資本的収支調整額	(73,070)	(0)	(0)	0	0	0
繰越工事資金	(0)	(0)	(0)	0	0	0

注1 ()内は、消費税及び地方消費税込額である。

注2 構成比欄は、端数の四捨五入のため個々の和と計とが異なることがある。

構 成 比 (%)						前 年 度 比 (%)					
24	25	26	27	28	29(当予)	24	25	26	27	28	29(当予)
100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0	100.0	100.0	94.0 (94.5)	89.7 (89.1)	99.5 (101.9)	83.1 (78.5)	91.0	97.9
97.8 (98.7)	97.1 (98.7)	95.5 (97.2)	96.5	96.5	97.0	94.4 (94.4)	89.1 (89.1)	97.9 (100.4)	83.9 (77.9)	90.9	98.5
97.8 (98.7)	97.1 (98.7)	95.5 (97.2)	96.5	96.5	97.0	94.4 (94.4)	89.1 (89.1)	97.9 (100.4)	83.9 (77.9)	90.9	98.5
2.2 (1.3)	2.9 (1.3)	4.5 (2.8)	3.5	3.5	3.0	79.4 (101.2)	119.6 (87.7)	153.4 (212.8)	65.3 (99.9)	91.3	83.2
1.4 (1.3)	1.4 (1.3)	1.6 (1.5)	1.9	1.8	1.2	101.2 (101.2)	87.6 (87.6)	115.6 (115.6)	99.7 (99.7)	84.2	67.0
— (—)	— (—)	1.3 (1.3)	1.6	1.8	1.8	— (—)	— (—)	皆増 (皆増)	100.0 (100.0)	100.0	99.3
0.8 (0.0)	1.5 (0.0)	1.5 (0.0)	0.0	0.0	0.0	57.3 (—)	177.2 (皆増)	100.5 (皆減)	0.2 (皆増)	皆減	—
100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0	100.0	100.0	97.2 (96.9)	88.9 (88.9)	99.3 (101.8)	80.8 (76.1)	88.9	105.1
100.0 (98.5)	100.0 (98.5)	100.0 (97.8)	100.0	100.0	98.5	97.2 (97.0)	88.9 (88.9)	99.3 (101.1)	80.8 (77.8)	88.9	103.5
39.3 (39.9)	41.9 (42.3)	47.5 (48.3)	48.4	45.5	65.7	78.3 (78.6)	94.6 (94.2)	112.6 (116.1)	82.3 (76.3)	83.6	151.8
0.1 (0.1)	0.1 (0.1)	0.1 (0.1)	0.1	0.2	0.2	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	98.7 (101.5)	107.7 (99.8)	100.0	104.3
0.8 (0.8)	0.9 (0.9)	0.9 (0.9)	1.4	1.5	2.3	99.8 (99.8)	101.3 (101.4)	100.3 (101.8)	121.0 (116.0)	92.8	162.2
49.9 (48.2)	57.1 (55.2)	51.5 (48.5)	50.0	52.8	30.3	96.5 (96.5)	101.7 (101.7)	89.5 (89.5)	78.5 (78.5)	93.8	60.3
9.8 (9.5)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0	0.0	0.0	皆増 (皆増)	皆減 (皆減)	— (—)	— (—)	—	—
0.0 (1.5)	0.0 (1.5)	0.0 (2.2)	0.0	0.0	0.0	— (94.4)	— (89.1)	— (151.3)	— (皆減)	—	—
0.0 (1.5)	0.0 (1.5)	0.0 (2.2)	0.0	0.0	0.0	— (94.4)	— (89.1)	— (151.3)	— (皆減)	—	—
0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0	0.0	0.0	— (—)	— (—)	— (—)	皆増 (皆増)	皆減	—
0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0	0.0	1.5	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	—	皆増
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

から、会計処理を税込方式によっている。

構 成 比 (%)						前 年 度 比 (%)					
24	25	26	27	28	29(当予)	24	25	26	27	28	29(当予)
— (—)	— (—)	— (—)	—	—	—	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	—	—
100.0 (100.0)	— (—)	— (—)	—	—	—	皆増 (皆増)	皆減 (皆減)	— (—)	— (—)	—	—
100.0 (100.0)	— (—)	— (—)	—	—	—	皆増 (皆増)	皆減 (皆減)	— (—)	— (—)	—	—
100.0 (100.0)	— (—)	— (—)	—	—	—	皆増 (皆増)	皆減 (皆減)	— (—)	— (—)	—	—
— (—)	— (—)	— (—)	—	—	—	皆増 (皆増)	皆減 (皆減)	— (—)	— (—)	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

3. 貸借対照比較

(1) 資産の部

科目	年度	金 額					(円)
		24	25	26	27	28	29(当初予算)
固定資産		66,225,117	61,116,580	51,213,023	47,624,060	44,256,855	42,224,000
有形固定資産		66,225,117	61,116,580	51,213,023	47,624,060	44,256,855	42,224,000
建物		9,290,805	9,076,171	8,326,262	8,091,041	7,855,820	7,618,000
構築物		39,184,008	37,438,217	33,206,608	32,001,622	30,960,292	29,918,000
機械及び装置		17,750,304	14,602,192	9,680,153	7,531,397	5,440,743	4,688,000
流動資産		97,770,540	103,689,648	109,459,388	112,800,729	116,101,298	117,542,000
現金・預金		96,202,480	102,325,048	108,080,444	111,724,752	115,168,394	116,980,000
未収金		1,568,060	1,364,600	1,378,944	1,075,977	932,904	562,000
資産合計		163,995,657	164,806,228	160,672,411	160,424,789	160,358,153	159,766,000

注1 平成29年度分は、当初予算作成時点での予定貸借対照表に基づいている。

注2 構成比欄は、端数の四捨五入のため個々の和と計とが異なることがある。

注3 平成26年度より、改定後の地方公営企業会計基準を適用している。

(2) 負債・資本の部

科目	年度	金 額					(円)
		24	25	26	27	28	29(当初予算)
固定負債		412,500	747,900	747,900	747,900	747,900	748,000
引当金		412,500	747,900	747,900	747,900	747,900	748,000
修繕引当金		412,500	747,900	747,900	747,900	747,900	748,000
流動負債		348,035	500,483	1,482,073	867,391	328,891	264,000
未払金		348,035	500,483	1,482,073	867,391	328,891	264,000
繰延収益		-	-	3,662,481	3,539,620	3,416,758	3,295,000
長期前受金		-	-	9,117,208	9,117,208	9,117,208	9,117,000
県費補助金		-	-	9,117,208	9,117,208	9,117,208	9,117,000
収益化累計額		-	-	▲ 5,454,727	▲ 5,577,588	▲ 5,700,450	▲ 5,822,000
県費補助金		-	-	▲ 5,454,727	▲ 5,577,588	▲ 5,700,450	▲ 5,822,000
資本金		104,950,614	104,950,614	104,950,614	104,950,614	104,950,614	104,951,000
自己資本金		104,950,614	104,950,614	104,950,614	104,950,614	104,950,614	104,951,000
剰余金		58,284,508	58,607,231	49,829,343	50,319,264	50,913,990	50,508,000
資本剰余金		9,117,208	9,117,208	0	0	0	0
県費補助金		9,117,208	9,117,208	0	0	0	0
利益剰余金		49,167,300	49,490,023	49,829,343	50,319,264	50,913,990	50,508,000
利益積立金		9,590,000	9,590,000	9,590,000	9,590,000	9,590,000	9,590,000
建設改良積立金		39,309,360	39,577,300	39,900,023	40,239,343	40,729,264	40,729,000
当年度未処分利益剰余金		267,940	322,723	339,320	489,921	594,726	189,000
負債・資本合計		163,995,657	164,806,228	160,672,411	160,424,789	160,358,153	159,766,000

注1 平成29年度分は、当初予算作成時点での予定貸借対照表に基づいている。

注2 構成比欄は、端数の四捨五入のため個々の和と計とが異なることがある。

注3 平成26年度より、改定後の地方公営企業会計基準を適用している。

構 成 比 (%)						前 年 度 比 (%)					
24	25	26	27	28	29(当予)	24	25	26	27	28	29(当予)
40.4	37.1	31.9	29.7	27.6	26.4	92.6	92.3	83.8	93.0	92.9	95.4
40.4	37.1	31.9	29.7	27.6	26.4	92.6	92.3	83.8	93.0	92.9	95.4
5.7	5.5	5.2	5.0	4.9	4.8	97.7	97.7	91.7	97.2	97.1	97.0
23.9	22.7	20.7	19.9	19.3	18.7	95.7	95.5	88.7	96.4	96.7	96.6
10.8	8.9	6.0	4.7	3.4	2.9	84.0	82.3	66.3	77.8	72.2	86.2
59.6	62.9	68.1	70.3	72.4	73.6	105.2	106.1	105.6	103.1	102.9	101.2
58.7	62.1	67.3	69.6	71.8	73.2	105.3	106.4	105.6	103.4	103.1	101.6
1.0	0.8	0.9	0.7	0.6	0.4	95.1	87.0	101.1	78.0	86.7	60.2
100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	99.7	100.5	97.5	99.8	100.0	99.6

構 成 比 (%)						前 年 度 比 (%)					
24	25	26	27	28	29(当予)	24	25	26	27	28	29(当予)
0.3	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	100.0	181.3	100.0	100.0	100.0	100.0
0.3	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	100.0	181.3	100.0	100.0	100.0	100.0
0.3	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	100.0	181.3	100.0	100.0	100.0	100.0
0.2	0.3	0.9	0.5	0.2	0.2	95.0	143.8	296.1	58.5	37.9	80.3
0.2	0.3	0.9	0.5	0.2	0.2	95.0	143.8	296.1	58.5	37.9	80.3
-	-	2.3	2.2	2.1	2.1	-	-	皆増	96.6	96.5	96.4
-	-	5.7	5.7	5.7	5.7	-	-	皆増	100.0	100.0	100.0
-	-	5.7	5.7	5.7	5.7	-	-	皆増	100.0	100.0	100.0
-	-	▲ 3.4	▲ 3.5	▲ 3.6	▲ 3.6	-	-	皆増	102.3	102.2	102.1
-	-	▲ 3.4	▲ 3.5	▲ 3.6	▲ 3.6	-	-	皆増	102.3	102.2	102.1
64.0	63.7	65.3	65.4	65.4	65.7	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
64.0	63.7	65.3	65.4	65.4	65.7	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
35.5	35.6	31.0	31.4	31.8	31.6	99.1	100.6	85.0	101.0	101.2	99.2
5.6	5.5	0.0	0.0	0.0	0.0	92.1	100.0	皆減	-	-	-
5.6	5.5	0.0	0.0	0.0	0.0	92.1	100.0	皆減	-	-	-
30.0	30.0	31.0	31.4	31.8	31.6	100.5	100.7	100.7	101.0	101.2	99.2
5.8	5.8	6.0	6.0	6.0	6.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
24.0	24.0	24.8	25.1	25.4	25.5	101.6	100.7	100.8	100.9	101.2	100.0
0.2	0.2	0.2	0.3	0.4	0.1	42.0	120.4	105.1	144.4	121.4	31.8
100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	99.7	100.5	97.5	99.8	100.0	99.6

4. 費用構成比較

年度 項目	金額 (円)					
	24	25	26	27	28	29(当初予算)
職員給与費	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0	0	52,000
手当	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0	0	52,000
委託料	696,740 (731,576)	676,247 (710,058)	718,133 (775,582)	716,925	724,463	862,000
修繕費	640,000 (672,000)	587,400 (600,000)	460,000 (496,800)	496,800	0	1,121,000
動力費	1,866,086 (1,959,390)	2,308,171 (2,423,579)	2,535,353 (2,732,090)	2,010,255	1,932,007	2,025,000
資本費	5,021,730 (5,021,730)	5,108,537 (5,108,537)	4,571,691 (4,571,691)	3,588,963	3,367,205	2,031,000
減価償却費	5,021,730 (5,021,730)	5,108,537 (5,108,537)	4,571,691 (4,571,691)	3,588,963	3,367,205	2,031,000
その他経費	1,836,573 (2,028,493)	266,231 (412,603)	596,036 (844,442)	359,145	350,823	509,000
合計	10,061,129 (10,413,189)	8,946,586 (9,254,777)	8,881,213 (9,420,605)	7,172,088	6,374,498	6,600,000

注1 ()内は、消費税及び地方消費税込額である。なお、平成27年度より消費税の免税事業者となった

注2 構成比欄は、端数の四捨五入のため個々の和と計とが異なることがある。

注3 平成26年度より、改定後の地方公営企業会計基準を適用している。

構 成 比 (%)						前 年 度 比 (%)					
24	25	26	27	28	29(当予)	24	25	26	27	28	29(当予)
0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8	—	—	—	—	—	皆増
(0.0)	(0.0)	(0.0)	0.0	0.0	0.8	(—)	(—)	(—)	(—)	—	皆増
0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8	—	—	—	—	—	皆増
(0.0)	(0.0)	(0.0)	0.0	0.0	0.8	(—)	(—)	(—)	(—)	—	皆増
6.9	7.6	8.1	10.0	11.4	13.1	80.9	97.1	106.2	99.8	101.1	119.0
(7.0)	(7.7)	(8.2)	10.0	11.4	13.1	(80.9)	(97.1)	(109.2)	(92.4)	101.1	119.0
6.4	6.6	5.2	6.9	0.0	17.0	31.0	91.8	78.3	108.0	皆減	皆増
(6.5)	(6.5)	(5.3)	6.9	0.0	17.0	(31.3)	(89.3)	(82.8)	(100.0)	皆減	皆増
18.5	25.8	28.5	28.0	30.3	30.7	95.4	123.7	109.8	79.3	96.1	104.8
(18.8)	(26.2)	(29.0)	28.0	30.3	30.7	(95.4)	(123.7)	(112.7)	(73.6)	96.1	104.8
49.9	57.1	51.5	50.0	52.8	30.8	96.5	101.7	89.5	78.5	93.8	60.3
(48.2)	(55.2)	(48.5)	50.0	52.8	30.8	(96.5)	(101.7)	(89.5)	(78.5)	93.8	60.3
49.9	57.1	51.5	50.0	52.8	30.8	96.5	101.7	89.5	78.5	93.8	60.3
(48.2)	(55.2)	(48.5)	50.0	52.8	30.8	(96.5)	(101.7)	(89.5)	(78.5)	93.8	60.3
18.3	3.0	6.7	5.0	5.5	7.7	687.3	14.5	223.9	60.3	97.7	145.1
(19.5)	(4.5)	(9.0)	5.0	5.5	7.7	(461.9)	(20.3)	(204.7)	(42.5)	97.7	145.1
100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	97.2	88.9	99.3	80.8	88.9	103.5
(100.0)	(100.0)	(100.0)	100.0	100.0	100.0	(96.9)	(88.9)	(101.8)	(76.1)	88.9	103.5

ことから、会計処理を税込方式によっている。

5. 給水原価構成比較

年度 項目	金額									
	24		25		26		27		28	
	原価費用 (円)	1m ³ あたりの 原価 (円.銭)								
職員給与費	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
	(0)	(0.00)	(0)	(0.00)	(0)	(0.00)				
手当	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
	(0)	(0.00)	(0)	(0.00)	(0)	(0.00)				
委託料	696,740	2.44	676,247	2.68	718,133	2.87	716,925	3.68	724,463	4.10
	(731,576)	(2.56)	(710,058)	(2.82)	(775,582)	(3.10)				
修繕費	640,000	2.24	587,400	2.33	460,000	1.84	496,800	2.55	0	0.00
	(672,000)	(2.35)	(600,000)	(2.38)	(496,800)	(1.99)				
動力費	1,866,086	6.53	2,308,171	9.16	2,535,353	10.14	2,010,255	10.32	1,932,007	10.94
	(1,959,390)	(6.86)	(2,423,579)	(9.62)	(2,732,090)	(10.93)				
資本費	5,021,730	17.57	5,108,537	20.27	4,448,830	17.79	3,466,102	17.79	3,244,343	18.37
	(5,021,730)	(17.57)	(5,108,537)	(20.27)	(4,448,830)	(17.79)				
減価償却費	5,021,730	17.57	5,108,537	20.27	4,571,691	18.29	3,588,963	18.42	3,367,205	19.07
	(5,021,730)	(17.57)	(5,108,537)	(20.27)	(4,571,691)	(18.29)				
長期前受金 戻入	—	—	—	—	▲ 122,861	▲ 0.49	▲ 122,861	▲ 0.63	▲ 122,862	▲ 0.70
	(—)	(—)	(—)	(—)	(▲ 122,861)	(▲ 0.49)				
その他経費	1,836,573	6.43	266,231	1.06	596,036	2.38	358,945	1.84	350,823	1.99
	(2,028,493)	(7.10)	(412,603)	(1.64)	(844,442)	(3.38)				
合計 (給水原価)	10,061,129	35.20	8,946,586	35.50	8,758,352	35.03	7,049,027	36.18	6,251,636	35.40
	(10,413,189)	(36.44)	(9,254,777)	(36.72)	(9,297,744)	(37.19)				
1m ³ あたりの 供給単価	—	35.36	—	35.72	—	35.23	—	37.95	—	38.07
		(37.13)		(37.50)		(37.96)				
差益(▲差損)	—	0.16	—	0.22	—	0.20	—	1.77	—	2.67
		(0.69)		(0.78)		(0.77)				
年間有収水量	285,789 m ³		252,026 m ³		250,023 m ³		194,823 m ³		176,601 m ³	

注1 原価費用＝経常費用－(受託工事費＋材料及び不用品売却原価＋附帯事業費)－長期前受金戻入

注2 工業用水道事業は責任使用水量制であるので、給水原価及び供給単価の算定に使用する年間有収水量には、基本

注3 1m³あたりの給水原価＝原価費用÷年間有収水量

注4 1m³あたりの供給単価＝給水収益÷年間有収水量

注5 ()内は、消費税及び地方消費税込額である。平成27年度より消費税の免税事業者になったことから、税込方式

注6 1m³あたりの原価・構成比欄は、端数の四捨五入のため個々の和と計とが異なることがある。

注7 平成26年度より、改定後の地方公営企業会計基準を適用している。

構 成 比 (%)					前 年 度 比 (%)				
24	25	26	27	28	24	25	26	27	28
0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—	—	—	—	—
(0.0)	(0.0)	(0.0)			(—)	(—)	(—)	(—)	—
0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—	—	—	—	—
(0.0)	(0.0)	(0.0)			(—)	(—)	(—)	(—)	—
6.9	7.5	8.2	10.2	11.6	85.9	109.8	107.1	128.2	111.4
(7.0)	(7.7)	(8.3)			(85.9)	(110.2)	(109.9)	(118.7)	
6.4	6.6	5.3	7.0	0.0	33.0	104.0	79.0	138.6	皆減
(6.4)	(6.5)	(5.4)			(33.3)	(101.3)	(83.6)	(128.1)	
18.6	25.8	28.9	28.5	30.9	101.4	140.3	110.7	101.8	106.0
(18.8)	(26.2)	(29.4)			(101.5)	(140.2)	(113.6)	(94.4)	
49.9	57.1	50.8	49.2	51.9	102.6	115.4	87.8	100.0	103.3
(48.2)	(55.2)	(47.8)			(102.6)	(115.4)	(87.8)	(100.0)	
49.9	57.1	52.2	50.9	53.9	102.6	115.4	90.2	100.7	103.5
(48.2)	(55.2)	(49.2)			(102.6)	(115.4)	(90.2)	(100.7)	
—	—	▲ 1.4	▲ 1.7	▲ 2.0	—	—	皆増	128.6	111.1
(—)	(—)	(▲ 1.3)			(—)	(—)	(皆増)	(128.6)	
18.3	3.0	6.8	5.1	5.6	730.7	16.5	224.5	77.3	108.2
(19.5)	(4.5)	(9.1)			(489.7)	(23.1)	(206.1)	(54.4)	
100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	103.3	100.9	98.7	103.3	97.8
(100.0)	(100.0)	(100.0)			(103.0)	(100.8)	(101.3)	(97.3)	
—	—	—	—	—	100.3	101.0	98.6	107.7	100.3
					(100.4)	(101.0)	(101.2)	(100.0)	
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	94.1	88.2	99.2	77.9	90.6

使用水量と超過水量との合計水量を用いる。

によっている。

6. 経営分析

分析項目	単位	年度				28 算出基礎	28	算出方法
		24	25	26	27			
施設利用率	%	33.39	34.70	30.42	21.79	$\frac{376}{1,680} \times 100 =$	22.38	$\frac{1 \text{ 日平均給水量}}{1 \text{ 日給水能力}} \times 100$
配水管使用効率	m ³ /m	66.04	68.73	60.26	43.21	$\frac{137,315}{3,098} =$	44.32	$\frac{\text{年間総給水量}}{\text{導送配水管延長}}$
固定資産使用効率	m ³ /万円	30.89	34.84	36.45	28.11	$\frac{137,315}{4,426} =$	31.03	$\frac{\text{年間総給水量}}{\text{有形固定資産}}$

7. 財務分析

(1) 構成比率

分析項目	単位	年度				28 算出基礎	28	算出方法
		24	25	26	27			
固定資産構成比率	%	40.38	37.08	31.87	29.69	$\frac{44,256,855}{160,358,153} \times 100 =$	27.60	$\frac{\text{固定資産}}{\text{固定資産} + \text{流動資産} + \text{繰延資産【繰延勘定】}} \times 100$
固定負債構成比率	%	0.25	0.45	0.47	0.47	$\frac{747,900}{160,358,153} \times 100 =$	0.47	$\frac{\text{固定負債【+借入資本金】}}{\text{負債資本合計}} \times 100$
自己資本構成比率	%	99.54	99.24	98.61	98.99	$\frac{159,281,362}{160,358,153} \times 100 =$	99.33	$\frac{\text{資本} + \text{繰延収益} + \text{【自己資本金} + \text{剰余金】}}{\text{負債資本合計}} \times 100$

※【】書きは、25年度以前の旧会計基準適用時の計算項目

(2) 財務比率

分析項目	単位	年度				28 算出基礎	28	算出方法
		24	25	26	27			
固定資産対長期資本比率	%	40.47	37.20	32.17	29.85	$\frac{44,256,855}{160,029,262} \times 100 =$	27.66	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本} + \text{繰延収益} + \text{固定負債} + \text{【資本金} + \text{剰余金} + \text{固定負債】}} \times 100$
固定比率	%	40.57	37.37	32.32	29.99	$\frac{44,256,855}{159,281,362} \times 100 =$	27.79	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本} + \text{繰延収益} + \text{【自己資本金} + \text{剰余金】}} \times 100$
流動比率	%	28,092.16	20,717.92	7,385.56	13,004.60	$\frac{116,101,298}{328,891} \times 100 =$	35,300.84	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$
当座比率	%	28,092.16	20,717.92	7,385.56	13,004.60	$\frac{116,101,298}{328,891} \times 100 =$	35,300.84	$\frac{\text{現金} \cdot \text{預金} + (\text{未収金} - \text{貸倒引当金}) + \text{【未収金】}}{\text{流動負債}} \times 100$
現金比率	%	27,641.61	20,445.26	7,292.52	12,880.55	$\frac{115,168,394}{328,891} \times 100 =$	35,017.19	$\frac{\text{現金} \cdot \text{預金}}{\text{流動負債}} \times 100$

※【】書きは、25年度以前の旧会計基準適用時の計算項目

(3) 回転率

分析項目	年度 単位	年度				28 算出基礎	28	算出方法
		24	25	26	27			
総資本回転率	回	0.06	0.05	0.05	0.05	$\frac{6,723,935}{160,391,471} =$	0.04	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{(\text{期首負債資本合計} + \text{期末負債資本合計})/2}$
自己資本回転率	回	0.06	0.06	0.06	0.05	$\frac{6,723,935}{159,045,430} =$	0.04	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{(\text{期首自己資本} + \text{期末自己資本})/2}$
固定資産回転率	回	0.15	0.14	0.16	0.15	$\frac{6,723,935}{45,940,458} =$	0.15	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{(\text{期首固定資産} + \text{期末固定資産})/2}$
流動資産回転率	回	0.11	0.09	0.08	0.07	$\frac{6,723,935}{114,451,014} =$	0.06	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{(\text{期首流動資産} + \text{期末流動資産})/2}$
未収金回転率	回	6.28	6.14	6.42	6.02	$\frac{6,723,935}{1,004,441} =$	6.69	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{(\text{期首未収金} + \text{期末未収金})/2}$
減価償却率	%	7.05	7.71	8.20	7.01	$\frac{3,367,205}{47,624,060} \times 100 =$	7.07	$\frac{\text{当年度減価償却費}}{\text{有形固定資産} + \text{無形固定資産} - \text{土地} - \text{建設仮勘定} + \text{当年度減価償却費}} \times 100$

※ 自己資本=資本+繰延収益【自己資本金+剰余金】

【】書きは、25年度以前の旧会計基準適用時の計算項目

(4) 収益率

分析項目	年度 単位	年度				28 算出基礎	28	算出方法
		24	25	26	27			
総資本利益率	%	0.16	0.20	0.21	0.31	$\frac{594,726}{160,391,471} \times 100 =$	0.37	$\frac{\text{当年度純利益}}{(\text{期首負債資本合計} + \text{期末負債資本合計})/2} \times 100$
総収益対総費用比率	%	102.66	103.61	103.82	106.83	$\frac{6,969,224}{6,374,498} \times 100 =$	109.33	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$
営業収益対営業費用比率	%	100.43	100.61	99.19	103.09	$\frac{6,723,935}{6,374,498} \times 100 =$	105.48	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{営業費用} - \text{受託工事費用}} \times 100$

(5) その他

分析項目	年度 単位	年度				28 算出基礎	28	算出方法
		24	25	26	27			
累積欠損金比率	%	-	-	-	-	$\frac{0}{6,723,935} \times 100 =$	-	$\frac{\text{累積欠損金}}{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}} \times 100$
不良債務比率	%	-	-	-	-	$\frac{0}{6,723,935} \times 100 =$	-	$\frac{(\text{流動負債} - \text{建設改良費等の財源に充てた企業債等})【流動負債】 - (\text{流動資産} - \text{翌年度繰越財源})}{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}} \times 100$

※【】書きは、25年度以前の旧会計基準適用時の計算項目

第6章 料金制度

1. 工業用水道料金

年月日	種別	金額
平成元年4月1日	基本料金	基本使用水量1立方メートルにつき 37円
	超過料金	超過使用水量1立方メートルにつき 70円

注 平成16年11月1日付の合併に伴い、喜入町工業用水道事業を鹿児島市工業用水道事業として引き継いだ。

【平成26年4月1日改正 内税方式を外税方式に改めるとともに、消費税8%を転嫁】

年月日	種別	金額
平成26年4月1日	基本料金	基本使用水量1立方メートルにつき 35円
	超過料金	超過使用水量1立方メートルにつき 67円

現行料金に係る注記

料金は、上表に定める基本料金の額及び超過料金の額の合計額に100分の108を乗じて得た額（その額に1円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てた額）である。